

5 受験票について

インターネット出願により登録した内容と、本学に届いた出願書類の内容が確認され、出願が受理されると、9月7日(木)から13日(水)の間にその旨をメールでお知らせすると同時に受験票PDFの印刷が可能になります。再度、インターネット出願ページにアクセスし、受験票のPDFを白色のA4用紙で印刷し、**当日必ず持参してください。**本学からの受験票の送付はありません。

※受験票 PDF を印刷したら、受験者氏名等が出願した内容と相違ないか確認してください。

万一記載に誤りがある場合や、9月13日(水)を過ぎても印刷できない場合には、下記まで連絡をしてください。

群馬大学理工学部 入試・大学院係 電話 0277 - 30 - 1040

6 選抜方法

(1) 物質・環境類

<p>求める 学生像</p>	<p>物質・環境分野に興味を持って、大学でより高度な知識・技術を習得することに強い意欲を有し、将来、国際的に活躍する技術者・研究者になることを目指す人</p>	
<p>選抜方法</p>	<p>選抜は、第1次選抜（出願時提出書類による審査）及び第2次選抜（第1次選抜合格者に対して行う試験等）により行い、大学入学共通テストは課しません。 最終合格者の判定は、第1次選抜及び第2次選抜の結果を総合して行います。ただし、第2次選抜の結果が著しく不良の場合は、前述にかかわらず不合格となることがあります。</p>	
	<p>第1次 選 抜</p>	<p>出願時に提出する下記書類により、物質・環境類での学修に対する適性・意欲を評価します。</p> <p>(1) 調査書 (2) 志望理由書（様式1） 下記①②について記述してください（各400字程度、志願者自筆）。 ① 物質・環境類への進学を希望する理由 ② 大学卒業後の進路・将来の希望</p> <p>(3) 自己推薦書（様式2） これまでの活動や体験に基づいて、物質・環境類で勉強する適性と意欲を備えていることをアピールしてください（800字程度、志願者自筆）。 また、記載内容について客観的に証明できる資料【注】がある場合は、添付資料一覧に明記の上、3点以内（全体でA4用紙3枚以内）で添付してください（添付した資料は返却できませんので、原本を手元に残したい場合は、コピーを提出してください）。 【注】証明資料の例：公的職業資格の資格証、検定試験の成績証、高大連携プログラムへの参加記録、理工学に関わるコンテスト・研究発表会等への参加・入賞記録、理工学に関わるクラブ活動記録など。</p>
	<p>第2次 選 抜</p>	<p>第1次選抜の合格者に対して面接（個人面接、約20分、面接員複数、理工学教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含みます。）を実施し、基礎学力・勉学意欲・目的意識・表現力・コミュニケーション力・論理的思考力などを総合的に評価します。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。また、面接時間の長さは合否には影響しません。</p>

(2) 電子・機械類

<p>求める 学生像</p>	<p>大学での理工学の専門に通ずる基礎学力を有し、さらにこれらを基に新理論・新技術の開発にチャレンジしたい人</p>	
<p>選抜方法</p>	<p>選抜は、第1次選抜（出願時提出書類による審査）及び第2次選抜（第1次選抜合格者に対して行う試験等）により行い、大学入学共通テストは課しません。 最終合格者の判定は、第1次選抜及び第2次選抜の結果を総合して行います。ただし、第2次選抜の結果が著しく不良の場合は、前述にかかわらず不合格となることがあります。</p>	
	<p>第1次 選 抜</p>	<p>出願時に提出する下記書類により、電子・機械類での学修に対する適性・意欲を評価します。</p> <p>(1) 調査書</p> <p>(2) 志望理由書（様式1） 下記①②について記述してください（各400字程度、志願者自筆）。 ① 電子・機械類への進学を希望する理由 ② 大学卒業後の進路・将来の希望</p> <p>(3) 自己推薦書（様式2） これまでの活動や体験に基づいて、電子・機械類で勉強する適性と意欲を備えていることをアピールしてください（800字程度、志願者自筆）。 また、記載内容について客観的に証明できる資料【注】がある場合は、添付資料一覧に明記の上、3点以内（全体でA4用紙3枚以内）で添付してください（添付した資料は返却できませんので、原本を手元に残したい場合は、コピーを提出してください）。 【注】証明資料の例：公的職業資格の資格証、検定試験の成績証、高大連携プログラムへの参加記録、理工学に関わるコンテスト・研究発表会等への参加・入賞記録、理工学に関わるクラブ活動記録など。</p>
	<p>第2次 選 抜</p>	<p>第1次選抜の合格者に対して面接（個人面接、約20分、面接員複数、理工学教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含みます。）を実施し、基礎学力・勉学意欲・目的意識・表現力・コミュニケーション力・論理的思考力などを総合的に評価します。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。また、面接時間の長さは合否には影響しません。</p>